

第3回フードビジネス研究会 (FABIO)のご案内

- 日時 11月1日(水) 18時30分～20時30分
- 会場 コロンブス・ハウス(ふるさと往来クラブ) 東方通信社ビル2階
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-14-4
(東京メトロ千代田線小川町駅/都営新宿線淡路町駅 出口B7 徒歩5分)
- 定員 10名(定員になり次第締め切ります)
- 申込 氏名、連絡先電話番号およびメールアドレスを記載の上、FAX(029-875-3402)にてお申し込みください。
- 参加費 会員2,500円、一般5,000円
(講師を交え飲食をともにしながら、2時間の楽しい実りのある研究会です)
- 話題 「見えないを測る～センシング技術の最先端～」
- 講師 齋藤 和興 (株式会社セネコム 代表取締役)



私達の体は多くの高感度センサーを備え、特に目や耳は私たちの脳に休みなく多くの情報をもたらしています。しかし、目は電磁波の中の可視光域だけ、耳は音波の中の可聴域だけで、それぞれの領域の一部の情報しか見たり聞いたりすることはできません。

そこで人は、その可視外域や超低高周波域を対象にセンサーを開発し、これまで工業分野から我々の身近な生活にまでそれを利用してきました。さらに、航空宇宙の分野で月へ火星へと広がる人類の探究心と研究の最先端は、近年、センサーとは一番関わりが弱いと思われた農業生産の分野にまでその関心を広め、私たちの見えない聞こえない領域を対象としたセンサーで植物と対話できるICT農業が始まっています。

